

活動報告

団体名	えひめリソースセンター
活動名	愛媛災害支援情報共有ネットワーク・南予チームづくりのための活動
活動期間	2019/04/01～2019/09/30
活動の成果	<p>2019年4月～9月の活動助成を受けて、南予地域での災害の経験や学びを次につなげるため打合せや会議、勉強会等の開催を通して、三者連携を基盤としたネットワークを構築、強化することができた。特に、宇和島市が中間支援組織を公設民営で設置していくために、積極的に市民側団体と連携しようとする動きや、市民団体側も複数がつながって「コア会議」を結成するなど、積極的かつ迅速な動きがでてきたことに対して、当団体も本活動助成を得て、宇和島市の中間支援組織立上げのモデル・参考となる具体例として、西条市市民活動支援センターの事例紹介、運営方法などを勉強会で共有するなどスピード感を持って支援にあたることができた。このような支援活動から、「宇和島 NPO センター-Carriage-キャリッジ-吉田バンズ」が開所し、平時の防災への取組みや市民からの相談、さまざまなニーズや課題把握、課題解決のハブとしてかつ、南予地域全体を捉えたチームづくりの核となる組織が立ち上がった。立ち上げメンバーは、被災時に実際の支援に関わったグループの女性が中心となっており、センターの準備期間から開所、運営、企画においても、ジェンダーや子育て、障がい者等の弱者支援に対する配慮が見られ、今後の市や多様な主体との連携が期待される。また、今後の南予チームづくりに向けては、NPOだけでなく、自治体や社協等、地域の実状に応じた中間支援機能の役割を果たす主体と、その特性や地域事情を考慮した連携が不可欠であり、西予市や大洲市、八幡浜市等を含む関係者とのワークショップ等を通じた意見交換の中で、復興支援ステージにおける対象団体や主体としてこういった団体がその役割を果たしうるかを把握し、今後への道筋を示すことができた。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>全国の皆さまのご寄付より助成を受けて活動を実施することができました。心より御礼申し上げます。平成30年7月豪雨災害から1年が経過し、主に復旧活動を行ってきた緊急支援の期間から心のケアなどの目に見えづらい部分に対する支援活動の内容へと変化してきています。引き続き、復旧、復興に向けて支援活動をおこないます。今後とも温かいご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。</p>

(活動のようす)

